

## 令和6年度第2回大分県地域職業能力開発促進協議会 議事概要

日時：令和7年3月14日（金） 10:00～11:30

場所：大分労働局 会議室

### 【出席者】

学識経験者	市原 宏一	国立大学法人大分大学経済学部教授
事業主団体	大塚 浩	大分県商工会議所連合会専務理事
	渡辺 登	大分県中小企業団体中央会専務理事
労働者団体	藤本 雅史	日本労働組合総連合会大分県連合会事務局長
職業訓練機関	山本 修司	大分県職業能力開発協会専務理事
	岩本 峰幸	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 大分支部大分職業能力開発促進センター所長
職業紹介事業者	田中 順一郎	株式会社建築資料研究社大分支店長
	高橋 博徳	公益財団法人大分県総合雇用推進協会常務理事
行政機関	佐藤 恭司	大分県商工観光労働部産業人材政策課長
	渡邊 司	大分県教育庁高校教育課指導主事（代理出席）
	佐藤 広道	大分労働局長

### 【議事次第】

1. 開会
2. 委員紹介
3. 議長選出
4. 議事
  - (1) 公的職業訓練の令和6年度実施状況について
  - (2) 令和7年度大分県地域職業訓練実施計画（案）の策定について
  - (3) 令和7年度公的職業訓練効果検証対象分野の選定について
  - (4) 質疑応答及び意見交換
5. 閉会

## 【議事要旨】

### (1) 公的職業訓練の令和6年度実施状況について

大分労働局からハロートレーニングの全体像等について説明。並びに、大分労働局、大分県及び独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構大分支部から令和6年度（令和7年1月末まで）における公的職業訓練（公共職業訓練、求職者支援訓練）に係る受講者数、開講コースの充足率、就職率等の実績及び実施状況について説明。

### (2) 令和7年度大分県地域職業訓練実施計画（案）の策定について

事務局より令和7年度大分県地域職業訓練実施計画（案）の説明。

- ①デジタル分野等、成長が見込まれる分野における人材育成に重点を置きつつ実施。人手不足分野等求人ニーズを踏まえた効果的な訓練の設定、および地域ニーズに対応した訓練の推進にも努める。
- ②大分労働局・大分県・機構大分支部が公共職業訓練と求職者支援訓練の訓練規模、分野、時期等について一体的に調整を行うことで、訓練実施者を確保し、適切な職業訓練機会の提供と受講生の確保に努める。
- ③委託訓練受講者が減少傾向にあることから、訓練コースのレベルの差別化、効果的な周知広報等、受講者数増加のための取組を行う。
- ④個別の訓練コースについて、訓練修了者等へのヒアリング等を通じて、訓練効果を把握・検証することで、訓練カリキュラム等の改善を図る。
- ⑤公的職業訓練に加え、デジタルや半導体、農林水産業等成長分野に関するリスキリングの推進を図り、地域に必要な人材の確保に取り組む。

### (3) 令和7年度公的職業訓練効果検証対象分野の選定について

大分県地域職業能力開発促進協議会に設置する「公的職業訓練効果検証ワーキンググループ」において検討と協議を行った結果として「介護・医療・福祉分野」を提案し、了承を得た。

### (4) 質疑応答及び意見交換

#### (委員)

令和7年度の公的職業訓練効果検証対象分野が「介護・医療・福祉分野」ということだが、介護分野の職業訓練の定員充足率が低い点について、大分県だけの課題なのか、それとも全国的な課題なのかも含めて、検証していただければ。

#### (事務局)

他県の状況も確認し、ワーキンググループの中で情報共有を図りながら、効果検証を行っていききたい。

(委員)

訓練コースの申請や奨励金に関する訓練実施機関の申請書類が多く、手続きも煩雑なため、提出資料の見直しや緩和をしてほしい。

(事務局)

当協議会の意見として厚生労働省に報告する。